

第 51 回高知県教育文化祭

高円宮杯 第 74 回 全日本中学校英語弁論大会

高知県大会のご案内

自分自身の思いを英文でつづり、暗唱して発表する高円宮杯第 74 回全日本中学校英語弁論大会の中央大会の決勝予選大会（ビデオ審査）が 10 月 12、13 日、決勝大会が 11 月 18 日に東京都内（予定）で開かれます。これに先立ち、高知県大会を県教育文化祭参加行事として下記の通り開催します。ご多忙とは存じますが、生徒たちの英語力向上のため、ふるってご参加されますようご案内申し上げます。

記

1. 趣旨 国際性豊かな青少年を育てるために、国際語である英語を熟達させるとともに、広くその普及を図り、世界文化の発展と国際親善に寄与することを目的とします。
2. 主催 読売新聞社、高知県教育文化祭運営協議会
3. 共催 高知県教育委員会、高知縣市町村教育委員会連合会
4. 後援 土佐教育研究会
5. 日時 令和 4 年 9 月 25 日(日) 午後 1 時より
6. 会場 ちより街テラス・ちよテラホール（高知市知寄町 2-1-37）
7. 応募資格 県内の中学生で、各学校で部門ごと 2 人まで。
ただし学校長が以下の条件を満たすと確認し、推薦した人に限ります。
 - ・満 5 歳の誕生日以降に通算 1 年以上または継続して 6 か月以上、英語圏に居住したことがない。
 - ・国内外を問わず、英語以外の教科について英語による教育を行う学校に 6 か月以上在籍したことがない。
 - ・保護者、同居親族に、英語を母語とする人、もしくは英語圏出身の人がいない。
 - ・過去に本大会の中央大会にて 1～3 位に入賞していない。
8. 内容 ①弁論部門
▽題材は自由。弁論原稿は創作で、引用は 3 分の 1 以内にして引用したことをわかる表現で明示してください。
▽制限時間は 5 分（超過は減点）。パネル、カードなど視覚に訴える道具は使わないでください。マイクなども使用しない。

②暗唱部門（県独自の部門で中央大会はありません）

▽題材は各自が使用している教科書、またはそれに準ずる教材。

▽制限時間は3分以内。その他は弁論部門に準じます。

9. 審査と表彰
- ▽内容、英語力、表現などを総合的に評価します。
 - ▽弁論部門上位の知事賞、県教育長賞、県教育文化祭賞受賞者の3人が中央大会に出場できます。ただし、同一校の生徒が複数含まれている場合、そのうち上位の生徒のみが中央大会の参加資格を獲得し、次点の他校生徒が繰り上がって県代表になります。
 - ▽決勝大会出場生徒の往復交通費、宿泊費は主催者側が補助します。
 - ▽県代表3人にトロフィー、読売賞3人に記念盾、暗唱部門1人にトロフィー、読売賞2人に記念盾をそれぞれ贈ります。
 - ※中央大会に参加する生徒は、指定の動画投稿サイトへのスピーチ動画のアップロードが必要です。10月5日（水）まで。

11. 感染対策
- スピーチ中のマスク着用は強制しません。演壇から観客までの距離を5m以上取った上で、手指消毒など感染対策も徹底します。ただし、感染状況に応じて、昨年同様、動画審査に切り替わる可能性があります。

10. 応募方法
- ▽締め切り 令和4年9月12日（月）
 - ▽提出物 学校名、学年、氏名（ふりがな）を明記した所定の参加申込書と弁論原稿（A4判）2部。暗唱部門参加の場合は、原稿の代わりに暗唱文のコピーを添付してください。参加申込書が足りない場合は、コピーを使っていただいても結構です。
 - ▽提出先 〒780-0870 高知市本町1-1-3
朝日生命高知本町ビル6F
読売新聞高知支局

問い合わせは読売新聞高知支局（088-825-2220）

支局長 山崎茂へ